

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要（2022年12月分）
（臨床研究関連のみ）

開催日時	2022年12月8日（木） 16時30分～17時13分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟4階 第3・4会議室
出席委員名	那須 淳一郎、今谷 潤也、桑木 健志、川上 恭弘、千田 茂樹、木村 泰治、高橋 由紀恵、則武 有美、南本 一志、山田 宗志

1. 臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
透析膜の違いによる溶質除去性能の評価	臨床工学科 臨床工学技士 三宅将司	単施設研究	臨床研究の実施について審議を行った 結果－承認
腱板断裂保存患者の夜間痛改善に影響を与える因子の検討-理学療法開始から3カ月までの縦断的検討-	リハビリテーション科 理学療法士 池田尚也	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
切除可能な大腸癌肝転移及びその他の遠隔臓器転移に対する遺伝子異常に基づく個別化周術期治療の開発を目的とした多施設共同研究	外科・医師 仁熊健文	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
慢性腎臓病患者の腎アウトカムに対する酢酸亜鉛水和物製剤のランダム化多施設共同研究 (ZAK-CKD Study)	内科・医師 丸山啓輔	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の内容変更について、管理者（院長）へと報告した 結果－了承

慢性腎臓病患者の腎アウトカムに対する酢酸亜鉛水和物製剤のランダム化多施設共同研究 (ZAK-CKD Study)	内科・医師 丸山啓輔	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の実施状況を報告した 結果—了承
慢性腎臓病患者の腎アウトカムに対する酢酸亜鉛水和物製剤のランダム化多施設共同研究 (ZAK-CKD Study)	内科・医師 丸山啓輔	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の重大な不適合について報告した 結果—了承
自己免疫性胃炎の臨床および病理学的検討	内科・医師 伊藤守	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果—了承
肝細胞がん分子標的薬（レンバチニブ）投与時の栄養管理について	栄養科 管理栄養士 大原秋子	単施設研究	臨床研究が中止となったことを報告した 結果—了承
免疫賦活作用を有する新規分子標的治療後の B 型肝炎ウイルス再活性化に関する実態調査(固形腫瘍)	内科・医師 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	中央にてすでに承認済みの臨床研究であるため、臨床研究の内容変更について報告を行い、実施許可を得た 結果—了承
卵巣癌初回治療後のニラパリブ維持療法の安全性と有効性を検討する観察研究	産婦人科 医師 春間朋子	多施設共同研究 (他院主管)	中央にてすでに承認済みの臨床研究であるため、臨床研究の実施について迅速審査を行い、実施許可を得たことを報告した 結果—了承
睪頭十二指腸切除時の再建における睪—空腸吻合部に留置するロストステントの有効性と転帰、およびそれに関連する諸問題についての検討	外科・医師 児島亨	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果—了承